

会員だけの

## 訪日外国人(インバウンド)対策。お得なサポート!

東京の中心地に位置する赤坂は、近隣に大小のホテルが立ち並ぶこともあり、外国人観光客が年々増加しています。エスプラナード赤坂商店街振興組合では、こうした流れに対応すべく、この秋、外国のお客様向けのサービスをスタートしました。当組合の会員様は、無料または特別価格にてサービスをご利用いただけますので、お店のインバウンド対策としてどうぞご活用ください。詳細につきましては、当組合までお気軽にお問い合わせください。

24時間365日、英語・中国語・韓国語に対応。  
「スマホで通訳サービス」  
**特別価格  
1日100円**

外国语のできるスタッフがいない、細かなニュアンスが伝わらない…など、外国のお客様の対応で困ったことはありませんか？

「スマホで通訳サービス」は、スマートフォン（またはオフック機能付の固定電話）のスピーカー機能を使い、3者間通話により通訳を行うサービスです。英語・中国語・韓国語の専門スタッフがお客様と会話し、速やかに内容をお伝えします。

**24時間365日対応**、当組合の会員様は通常月額9,000円のところ、月額3,000円にてご利用いただけます。※通話料金は会員様にご負担いただきますが、IP電話への発信のため、市内通話と同額となります。



あなたのお店も組合に  
加入しませんか?

エスプラナード赤坂商店街振興組合にご入会いただくと、会員様だけの特典と港区商店街連合会の特典を併せて受けられます。この機会にどうぞご入会をご検討ください。

掲載ご希望の会員様募集中！

「エスプランード」に掲載をご希望の会員様を募集しています。編集スタッフが貴店へお伺いし、取材をさせていただきます。会員様の費用は無料となっておりますので、どうぞお気軽にお申込みください。

お問合せ

エスプランード赤坂商店街振興組合 事務局  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-10-5 赤坂クインビル4F TEL.03-5561-9125 FAX.03-5561-9128  
E-mail/esplanade@e-akasaka.com 担当者/二宮 Mobile:080-3084-3339



世界中のテレビ放送をリアルタイムに視聴  
**inbound TV®**  
12ヵ国の放送局に対応。 モニターも無償貸与  
**無料**

12ヵ国の放送局に対応。 モニターも無償貸与  
**「海外テレビ放送配信サービス」**

高速インターネット回線を通じて、海外のテレビ放送をリアルタイムで配信するサービスです。通常、日本では見ることが難しい海外のテレビ番組を放送できれば、訪日外国人をはじめ日本の外国人ビジネスマンに対しても付加価値の高いサービスとなり、集客につながる可能性が高まります。アメリカ、中国、台湾、韓国、シンガポール、タイ、ベトナム、オーストラリア、ロシア、イスラエル、フランス、インドネシアの12ヵ国の放送局に対応。1チャンネル当たりの配信料・通常月額5,000円のところ、当組合の会員様はお好みの1チャンネルにつき無料でご利用いただけ、さらに**26型モニターの無償貸与**も受けられます。ご希望者が多数の場合は抽選となりますので、どうぞ了承ください。

※インターネット回線の新設・増強や設置工事費などは会員様のご負担となります。

**「フリーWi-Fi」の環境整備が決定。実地調査が始まります。**

赤坂見附駅に直結し、赤坂の表玄関ともいえるエスプランード赤坂通り。こうした立地から、赤坂を訪れる外国人観光客にいち早く街の情報を得ていただくための「フリーWi-Fi」の環境整備が急務となっていました。当組合では国交省・東京国道事務局と検討を重ねてきましたが、この度、港区産業振興課からの助成金と赤坂地下歩道電飾看板事業の収益を活用して、エスプランード赤坂通りに「フリーWi-Fi」の環境を整備していくことが決定しました。この10月に実地調査を進める予定です。会員の皆様には、会報誌にて進行状況を随時お知らせしてまいりますので、どうぞ期待ください。



ときめきの街づくり、はじまっています。

# エスプランード

Vol.003

エスプランード赤坂商店街振興組合  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-10-5  
赤坂クインビル4階  
TEL.03-5561-9125 FAX.03-5561-9128  
URL:www.e-akasaka.com

初秋の一目、小粋なジャズを楽しむ  
「エスプランード赤坂オータムコンサート」。  
今回は新たな試みにトライしました。



午前中から開場を待つお客様がずらりと並ぶロビーに、「無電柱化」への理解を深める15枚のパネルを掲示。「無電柱化」がなかなか進まない日本の現状と「無電柱化」が進む海外との比較、その目的や今後の課題、新たな取り組みなどについてわかりやすく説明されたものでした。電柱があることによって景観を損ねるのはもちろんのこと、台風や突風などに弱いため防災の観点からも「無電柱化」が望ましいそうです。ちなみに、エスプランード赤坂通りは1995年から数年かけて道路環境整備を行い、電線の地中埋没化と電柱の撤去を完了させています。



国交省をはじめ  
看板事業のお客様にも  
会場をPRの場として  
活用していただきました。

第21回を迎えた今年は、新たな試みがいくつか行われました。

当コンサートは、昼の部・夜の部を合わせて800名ほどのお客様が訪れるため、告知やPRなどに絶好の場となっています。そうしたことから国交省・関東地方整備局・東京国道事務所と話し合い、今回はこの機会を生かして、東京国道事務所の取り組みをPRすることにしました。

その他、赤坂地下歩道に電飾看板を出していただいている「マリー・ローランサン美術館」様と「サンローラン赤坂」様のポスターを受付近辺に掲示し、チラシの配布も行いました。「マリー・ローランサン美術館」様は、もともと長野県の蓼科高原にあり閉館した美術館を東京で再開されました。

オフィス街であることから、週末は人通りが少なくなる赤坂の街。「エスプランード赤坂オータムコンサート」は、もともと週末の集客対策として企画されたものです。2015年からは、エスプランード赤坂商店街にお客様を誘致するため、コンサートの

ご来場者様に店舗のご優待サービス付きチラシの配布も始めました。お客様がお帰りになる出口にもポスターを掲示して、ご優待をアピールしています。

今回は、このご優待サービスをご提供いただけるお店を初めて公募し、少数ではありますが、新たなお店に参加していただきました。実際にお店を訪れていただくことが一番の目的ではありますが、「赤坂にこんなお店があるんだ」と覚えていただくこともPRにつながっていくのではないかでしょうか。

当組合では、このコンサートを集め・PRの場の一つとしてより活用いただけるようにしながら、また新たな集客イベントも企画していかないと考えています。会員様もお気軽にお意見・ご要望をお寄せいただき、各種イベント開催の際にはどうぞ参加ください。

## NEWS

## 浜松市に新しい風を送り、活性化するために。 首都圏からの企業誘致やU・I・Jターンをサポートする 「はままつ首都圏ビジネス情報センター」。

赤坂地下歩道には、さまざまな企業や店舗などのお客様に電飾看板を出させていただいている。『はままつ首都圏ビジネス情報センター』様もそのひとつです。とともに浜松市は日本有数の企業が集まるものづくりの都ですが、首都圏ではどのような活動をされているのでしょうか。センター長の山田英二様と副センター長の長坂基幹様にお話を伺いました。

## 事業内容について教えてください。

私たちの事業は、大きく分けて3つあります。1つ目が「ベンチャー企業の誘致」です。首都圏のベンチャー企業やベンチャーキャピタルの情報収集を行い、浜松市に誘致するよう後押しするもの。2つ目は「工場・研究所の誘致」です。優良企業の工場や研究所を新産業集積エリアに誘致し、浜松市の経済の活性化につなげていくもの。3つ目は「U・I・Jターンの就職支援」です。浜松市には世界的企業が集まっていますのでU・I・J



ターンを促進し、次代を担う人材を確保しようとするものです。

## 具体的にどのような活動をされていますか。

さまざまな企業を訪問し、産業支援などについてご紹介しています。直接アポイントを取ることもあるのですが、東京で開催される各種企業イベントに足を運び、つながりを作ってから訪問させていただくこともあります。

ベンチャー企業に対しては「浜松市ベンチャーフォーラム」というイベントを開催し、浜松市の魅力を発信しています。また、U・I・Jターンについては、転職サイト「リージョナルキャリア静岡」とタッグを組み、転職セミナー&個別相談会を実施しています。

## これまでに何か成果はありましたか。

まだ情報収集・発信している段階ですが、



山田英二センター長



長坂基幹副センター長

IT企業を誘致したこと、ひとつ新たな発見がありました。ウェブマーケティングをしているベンチャー企業の誘致に成功したのですが、私たちは、東京での業務を浜松でもそのまま展開すると思っていたですね。

でも、彼らは違ったのです。浜松に移って浜松の企業の良さを知り、知られざる浜松の企業の情報発信へと転換していったのです。

このことから、ますます「浜松ならでは」ということを大事にしていかたい、首都圏の企業と浜松の企業のコラボから新しい何かを作り出していきたいと強く思いました。

お話を伺いして、地域を大切にしながら、広い視野を持って



広く可能性を探っていくところに活路があるように感じました。商店街の街づくりはもちろん事情が異なりますが、活性化のためにコラボする、新しい風を吹かせるという点はヒントをいただけたような気がしました。



**仕事帰りにぶらりと寄って  
気軽に一杯飲める  
居心地のいい  
お店でありたい。**



Visit of member  
会員様訪問  
003  
赤ちょうちん ぶらり



ルの地下で入り口がわかりにくい立地のため、価格も魅力あるものにしたかったのだそうです。リピーターのお客様、常連さんが多いというのもうなづけます。



達はスムーズ。五島列島のおいしさが味わえるとあって、噂を聞きつけて五島出身の方が訪れることもあります。

肩肘張らずに楽しめるよう、アットホームな雰囲気を大切にしています。

「料理のおいしさも大切ですが、私は初めて来てくださったお客様にもくつろいで過ごしていただきたいのです。居心地のいい店だねと言われると、とてもうれしいですね」と磯沖氏はおっしゃいます。お話を伺っていて、絶妙な気配りが心地よさを生み出しているように感じました。

また、手軽なおつまみから逸品料理まで、食材を厳選し丹念に手づくりされたお料理はどれもリーズナブルで赤坂のお店と思えないほど。ホテ

「ぶらりはオープンしてまだ3年ですが、以前の職場も赤坂で、私自身ももう14年も赤坂にいることになります。地元の方と話をする機会もあり、赤坂を盛り上げて行きたいという気持ちが湧いてきました。ぶらりは、「いつもぎわっているお店」にしていきたいです」当組合としても、新規の会員様にどのように感じていただけるのはとても喜ばしいこと。共に赤坂の街を発展させていくように、会員様にとつて、よりメリットのある組合へと進化していかなければという思いを強くしました。



いつも明るくぎやかなお店に。赤坂の街を盛り上げていきたいと思っています。

磯沖氏は、今年初めて当組合の新年会に参加されました。当組合の営業スタッフから活動や特典などについて聞き、入会を決めてくださったそうです。

**[SHOP DATA]**  
赤ちょうちん ぶらり  
港区赤坂3-12-3 コンチネンタル赤坂V B1  
TEL.03-5545-5705 定休日/日曜日 営業時間/  
Lunch 月~金11:30~14:30(L.O.14:00)  
Dinner 月~金17:30~24:00(L.O.23:30)  
土・祝日17:30~24:00(L.O.23:30)



### Column 理事長コラム vol.3 エスプラナード赤坂通り 道路環境整備事業

## 「美しい身だしなみを 装うおとの街」を目指して 生まれ変わった エスプラナード赤坂通り。

1989年、元号が平成に変わって半年ほど経った頃。エスプラナード赤坂通り(旧赤坂田町通り)を整備する話が持ち上がりました。当時は、東京電力が電線の地中化と電柱の撤去を進めていた施策を打ち出し、赤坂地区も工事対象となっていました。エスプラナード赤坂通り(旧赤坂田町通り)は港区の区道ですから、区がこの工事を承諾すれば、区の費用も投じて工事を行うことになります。商店街としてはこの機会に通りを整備しようと決め、「道路環境整備部」を設け、私が新任の道路環境整備部長を仰せつかったのです。

そこで、道路関係の建設業者の方に専門的なお話を伺い、さまざまな商店街通りにも見学に行きました。お気に入りの「横浜・元町通り商店街」にも改めて出向いてみたところ、すみずみまで安全・快適と美しさの工夫や配慮がなされていて、赤坂の街づくり

の参考になるように思いました。

商店街の「環境」は、美しいに限ります。美しくあるには、美しく身だしなみを装うおとの美意識が必要です。私は、昔ながらのクラシックな良さに新しいモダン感覚を加味した「オールド・モダン」をキー

の参考になるように思いました。商店街の「環境」は、美しいに限ります。美しくあるには、美しく身だしなみを装うおとの美意識が必要です。私は、昔ながらのクラシックな良さに新しいモダン感覚を加味した「オールド・モダン」をキー

ワードに「商店街としてのCIづくり」を考え始めました。道路環境整備はこのコンセプトを意識して進めてきました。

道路全体に統一感を持たせるため、いろいろな方々のご意見を伺いながら、まず、カトレアのマークとロゴを作りました。同じ商店街の仲間であるSさんは、都市計画における環境配慮の問題を自発的に調査・研究し、基本コンセプトづくりから、道路面などの感触や色、植え込み、街路灯、付帯設備などにいたるまで、積極的にリードしてくださいました。

こうして、通常はアスファルトで覆う道路を変色しにくいインテ

ロッキング・ブロックで舗装し、落成

商店街」にも改めて出向いてみたところ、すみずみまで安全・快適と美しさの工夫や配慮がなされていて、赤坂の街づくり

を実現することができました。

こうして、通常はアスファルトで覆う道路を変色しにくいインテ